

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

今日は、1925年
のこの日に日本初の定期観光バス「ユーランバス」の運行が開始されたとして「観光バス記念日」だが、旅行スタイルの変化やコロナ

感染の影響とバス運転手不足が影響してツアーバスが激減している。団体客を受け入れていた施設の存続を考へることが重要な視点となっている。
明治安田生命が毎年恒例の「生まれ年別の名前調査」で今年生まれの赤ちゃんの名前ランキングを発表した。男の子トップ10中7つが漢字一文字、女の子は6つが昨年圏外からトップ10へ急浮上した名前だが、碧・陽翔・陽葵・結愛・滯・心春を、おお・はると・ひまり・ゆあ・みお・こはる、と自信を持って読める人はいるのだろうか。

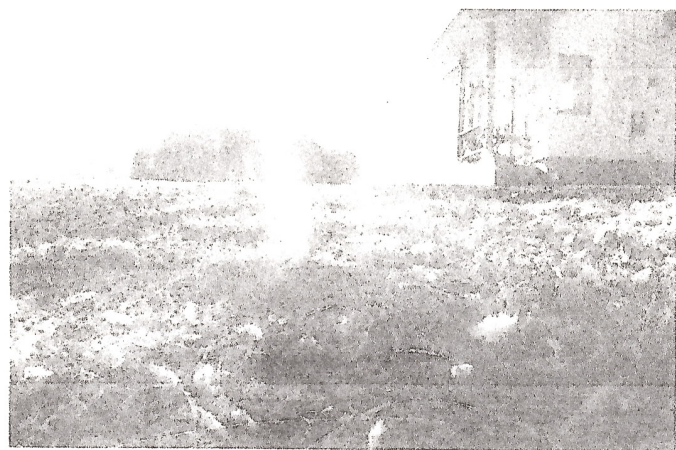
兼好法師が700年近く前に寺名など物の名をつける時、昔の人は余計なことを考えず、ただ分かりやすく「寺院の号、さるぬ万の物にも、昔の人は少しも求めず、ただあ

現状に対応できる 知恵に限りはない

ののままに、やすく付けるなり」として名付けられた寺院の名は、今でも容易く読まれていた。国際化した社会では、海外でも呼びやすいグローバルネームや男女両方で上位にランクインする名前など。高年齢者にとっては、子供の命名においても世代間の違いを意識させられる。各地でクマ出没情報が続く。通常クマは実りの秋、奥山でお腹いっぱいエサをため込み、仮死状態で冬眠す

に、熊が市街地に乱入、熊による作物や人のおよびその資産への危害、それは、排除せんとする人と熊の果てし

なき戦いへ発展すると予言した通り、熊たちの人類社会への潜入の兆しで人類はまったく未踏の破滅の領域に踏



雪に覆われた山並を見つめて咲くタンポポ。地球沸騰化の新語が頭をよぎる

み込み、安全神話というものが崩れてしまう前兆なのかと考えさせられる。
来年4月の働き方改革関連法の適応で建設業界の対応に関心があつたが、読売新聞が伝えた鹿島建設が秋田県東成瀬村で進める「成瀬ダム」の建設現場で最大14台の無人重機が稼働、約400キロ離れた管制室からモニターで状況を確認するだけとの内容に驚く。多くの産業で同様な対応がされるのか楽しみになる。
(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)